

「平成28年熊本地震記憶の継承」 これまでの活動

時期		取組概要		
年度	月	震災記念公園専門部会	震災遺構の保存・活用専門部会	防災教育専門部会
H.29 年度	8月	第1回 記憶の継承 検討・推進委員会		
	9月	・住民意見交換会（津森） ・震災記念公園専門部会 （各校区拠点の役割について）	・震災遺構の保存・活用専門部会 ・震災遺構調査	・防災・減災プログラムの骨格を議論
	10月	・住民意見交換会（飯野・福田）	・震災遺構の保存・活用専門部会	・学校毎の防災教育の現状把握 （小中学校へのアンケート、学校長・ まち協ヒアリングより） ・広安小学校区自主防災クラブ設立
	11月	・住民意見交換会（木山） ・震災記念公園専門部会 （各地域の意見集約）	・布田川断層帯仮保存実施	
		第2回 記憶の継承 検討・推進委員会		
	12月	・住民意見交換会（広安） ・震災記念公園専門部会 （各地域の意見集約および整備方針骨子の 検討について）	・震災遺構視察 ・震災遺構保存活用相談会	・震災に対する益城町による対応の検証 報告書、各ヒアリング結果（区長、町職員、 公的応援機関ボランティア団体等）を活用
	1月	・震災記念公園専門部会 （各地域の意見を受けた地域の役割検討および 整備方針骨子について）	・震災遺構リスト作成に係る調査	
	2月	・住民意見交換会 （木山・広安・津森・飯野・福田）	・震災遺構リスト作成	・広安小学校区自主防災クラブ研修会開催
	3月	・震災記念公園専門部会 （震災記念公園基本構想について） ・ふるさとキャンパスマップ素案完成	・震災遺構の保存・活用専門部会 ・震災遺構リスト公表 ・布田川断層帯地形測量調査実施	
		第3回 記憶の継承 検討・推進委員会		
H.30 年度	4月			・赤井区自主防災クラブ設立
	5月	・震災記念公園専門部会 （中心拠点・校区拠点について）		・全ての町立学校園防災担当者ヒアリング実施 危機管理マニュアル見直し支援
	6月	・震災記念公園専門部会 （中心拠点・校区拠点について）		・全ての小学校運営協議会において、自主防災 組織設立に向けた説明実施
	7月	・震災記念公園専門部会 （中心拠点について）		・小中学校社会科副読本改訂作業に係る防災、 減災分野におけるヒアリングや助言実施
	8月		・布田川断層帯保存活用計画策定委員会	・赤井区自主防災クラブ避難訓練支援
	9月	みんなでツナグ 益城の記憶vol.1 開催		
	10月	・震災記念公園専門部会 （中心拠点について）	・教育旅行ガイド研修会	・広安小学校区自主防災クラブ避難所運営、 救出救助、炊き出し訓練支援 （町総合防災訓練に参加）
		第4回 記憶の継承 検討・推進委員会		
	11月	・震災記念公園専門部会 （中心拠点およびふるさとキャンパスマップ 具体化について）	・教育旅行ガイド研修会	
	12月		・布田川断層帯（杉堂・谷川）安全柵設置	
1月		・震災文庫デジタル化委託業務契約締結 ・震災遺構リストの更新	・これからの防災を語る会 ・上小谷区自主防災クラブ設立	
2月	・震災記念公園専門部会 （ふるさとキャンパスマップおよび震災記憶 マップについて）	・布田川断層帯（谷川）納屋補強 ・震災遺構の保存・活用専門部会 ・布田川断層帯保存活用計画策定委員会	・町立の小中学校、幼稚園・保育所防災主任 会議を開催 ・最新の地形、浸水想定区域、土砂災害警戒 区域及び住民の災害時行動マニュアル等を 記載したハザードマップを作成	
3月	・震災記念公園専門部会 （ふるさとキャンパスマップ活用について）	・布田川断層帯（谷川）母屋解体撤去		
	第5回 記憶の継承 検討・推進委員会			
	みんなでツナグ 益城の記憶vol.2 開催			
	4月			・ハザードマップを町内全戸及び福祉施設、 公共的機関に配布 ・小中学校等教職員全員研修会の開催 ・上小谷区自主防災クラブ設立 （木山校区、広崎区設立準備中）
	5月		・布田川断層帯（杉堂）支持柱施工	
	6月		・布田川断層帯保存活用計画策定委員会	
	7月	・震災記念公園専門部会 （中心拠点およびまちづくり支援施設の 役割について）		
		第6回 記憶の継承 検討・推進委員会		

H.31 年度	8月			・町立の小中学校、幼稚園・保育所防災主任会議を開催(震災後の記録とりまとめ調査結果報告、アクションカードについて説明と実習等)
	9月			
	10月		・布田川断層帯保存活用計画策定委員会(活用・整備の方向性、事業計画の確認、環境モニタリングの報告)	
	R.1 年度	11月		・シェイクアウト訓練を共通で実施 ・防災教育学年別年間計画を校長会議・教頭研修会にて説明
	12月	【校区拠点】 避難地の整備		・町立の小中学校、幼稚園・保育所防災主任会議を開催(各学校の危機管理マニュアルの点検、今石管理監講話) ・防災教育学年別年間計画を教務主任会にて説
	1月	(16箇所)		
	2月	【中心拠点】新庁舎建設基本設計策定 ・新庁舎及び復興まちづくり支援施設について、「記憶の継承の場」としての整備を進めていく旨が記載された。		・町防災教室(津森小) ・町立の小中学校、幼稚園・保育所防災主任会議を開催(竹内准教授講話、広安小・第4保育所から実践発表)
3月	【マップ】「益城町震災の記憶マップ」(素案)の作成		・「STORIES」(平成28年熊本地震学校・幼稚園・保育園からの教訓)発行 ・「ましき町」(益城町社会科副読本)発行	
R.2 年度	4月			・小中学校等教職員全員研修会(講師:諏訪清二氏兵庫県立大学特任教授)中止 ・各学校内での語り継ぎの実施
	5月		・平成28年熊本地震震災ミュージアム地域拠点「交流情報センターミナテラス」(図書館)職員への布田川断層帯に係る講義	
	6月			
	7月	【校区拠点】 避難地の整備		・町立の小中学校防災主任会議を開催(新型コロナウイルスに対応した避難所運営、アクションカード(課業日・地震対応)の作成)
	8月	(6箇所)	・布田川断層帯保存活用計画策定委員会(『天然記念物布田川断層帯保存活用計画』(案)について)	・要配慮者利用施設として避難確保計画の見直し(水防法・土砂災害防止法)
	9月	【中心拠点】新庁舎建設実施設計を策定 ・復興まちづくり支援施設について、「スロープ状の展示スペースやギャラリーは、熊本地震の記憶の継承を担う場として利用します。」と具体的に記載。		
	10月			
	11月		・震災遺構の保存活用専門部会長打合せ(委員会への報告事項の整理と今後の進め方について検討)	・シェイクアウト訓練を共通で実施
	12月	【中心拠点】復興まちづくり支援施設における展示についての具体的な検討を開始 (専門部会、庁内、外部事業者との意見交換)		・町立の小中学校防災主任会議を開催(各学校の情報交換、アクションカード(課業日・地震対応)の作成等)
	1月	【中心拠点】新庁舎建設造成工事に着手		
			第7回 記憶の継承 検討・推進委員会	
2月	【中心拠点】復興まちづくり支援施設建設用地の造成完了			
3月	【中心拠点】復興まちづくり支援施設着工予定			